

令和4年度 ジオサイト調査(3)

**愛別町北東部～朝日町境界、ガラス質安山岩の探索調査**

1 目的； 5万分の1地質図幅説明書「愛別」(1964年)に、ガラス質安山岩溶岩の記載があり、その安山岩の分布、産状などを現地で探索する。  
ガラス質安山岩と確認できれば、旭山産ガラス安山岩と比較・検討の資料とする。

2 日時； 令和4年7月2日(土) 9:00～15:00(予定、変更有り)

3 場所； 愛別町徳星(愛別川上流)～朝日町新奥士別(天塩川上流)

4 集合場所； 愛別町役場駐車場 9:00～9:30集合

5 調査ルート

- ① 愛別町役場(9:30出発) ⇒ ② 共和温泉・愛別ダム湖( ) ⇒
- ③ 徳星・崖山( ) ⇒ ④ 於鬼頭峠(およそ10:15着予定)
- ⑤ 於鬼頭峠を起点に探索の範囲を拡張

6 調査内容

1) 概要； 5万分の1地質図幅説明書「愛別」(1964年)による(参照)

＜於鬼頭峠火山噴出物＞ (新第三紀鮮新世の火山噴出物)

- ① 愛別町徳星と朝日町茂志利との境界、於鬼頭峠を中央に南北方向へ広がる溶岩
- ② ガラス質安山岩、同質の集塊岩、角礫岩で構成、火山噴出物の上部を占める
- ③ 肉眼的には、一般的に黒色、赤褐色(酸化鉄に汚染)
- ④ 岩質は多孔質で緻密・堅固、顕微鏡下で石基は主にガラスからなる

2) 調査内容

- ① ガラス質安山岩の分布、産状等を探索、観察、標本採取
- ② ガラス質安山岩産出地周辺の地形、地質の観察、記録

3) 調査記録

# 愛別町北東部～朝日町境界、ガラス質安山岩の探索調査地形図

茶色線～ガラス質安山岩分布予想域  
橙線～道路（調査の幹線ルート）  
青線～河川（愛別川・天塩川上流）

